

デジタルによる業務の革新・改善

産業DX

コーディネーターにご相談ください



角田孝 西村元男
産業DXコーディネーター

デジタル技術による新たな製品・サービスの開発、AIやIoT等による生産効率化、事務処理の自動化、セキュリティ、テレワーク、デジタル化に向けた補助金の活用など、デジタルによる経営強化に関するさまざまなご相談に対応します。自治体や産業支援機関が主催するデジタル化に関するセミナー開催などのご相談にも応じています。

- 加工製品のばらつき…。どうすれば品質を上げられるのか？
- 社内ネットワークのセキュリティを上げたら、「不便になった」と文句たらたら…。
- 熟練職員のノウハウが伝わりにくい。ITで何とかできないか？
- 事務所のシステムと製造現場のシステムが連携できないか？
- オンラインで顧客のデータを取得して、マーケティングに活用できないか？
- 元請けから製造工程のデータを取って、品質管理に活用できないか？
- 現場の見える化って、どうやってやるの？
- ウェブで注文が電話で注文よりFAXで注文より楽にできるか？
- 受発注が電話だったりFAXだったりするのは、どこにどんなセンサーを付けられればいいのか？
- DXって言われても…。何から始めればいいの？
- ウチの会社でもテレワークってできる？
- 現場の情報が「紙時々ネット、所によりホワイトボード」…何とかしてくれえ。
- 工程管理システムを入れてみたけど、現場との連携がイマイチで。
- 社内サーバへの外部からのアクセス管理、どこまでやればいい？
- 現場が紙の書類に埋もれています。助けてえ。
- 全品検査で現場がへとへと。AIで何とかできる？
- 自宅勤務の社員向けにオンライン研修とかできないかな。
- センサーからのデータがどんどんたまるけど、活用まで手が回らない…
- 忙しいときに限って「あーっ、部材が足りない〜(涙)」
- 表計算ソフトで社内情報管理。もう限界。。
- 製造と営業の情報連携がちぐはぐ。時間がかかりすぎ。。
- 天気予報から需要の予測…。本当にできるの？
- 新システム導入したのに、みんな「紙のほうがいいや」って…。
- 新システム導入したのに、みんな「紙のほうがいいや」って…。

ご相談お申し込みは
こちらからどうぞ



相談お申し込みフォーム▶

<https://dx.nice-o.or.jp/form>



☎ **026-217-1635**

Fax **026-226-8838**

✉ **dx@nice-o.or.jp**

公益財団法人長野県産業振興機構 ITバレー推進部内
〒380-0928 長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター 3階
電話番号：026-217-1635（受付時間：平日 8:30～17:15）
メール：dx@nice-o.or.jp

webサイトはこちら
補助金や研修会などの
情報もあります

<https://dx.nice-o.or.jp/>



IT（デジタル技術）の業務活用に関する相談申込シート

デジタルによる業務革新、効率化や自動化、テレワークなど経営や日常業務の課題解決等について専門家の
ご相談を希望される方は、以下にご記入をいただき送付ください。ご相談は無料です。

■ ご相談内容について	
相談したいデジタル技術の分野 (複数選択可)	①AI ②IoT ③RPA ④テレワーク ⑤その他 (ご記入ください: _____)
相談したい内容	(できるだけ具体的にお書きください)
■ ご相談のデジタル技術の活用について	
ご相談のデジタル技術について、 事業のどのような分野に役立てたいとお考えですか (複数選択可)	①業務進捗等の可視化 ②業務の自動化・省力化 ③製品やサービスの品質改善 ④新たな事業分野等の創出 ⑤競合他社との競争優位確立 ⑥付加価値の創出 ⑦売上の拡大 ⑧その他 (ご記入ください: _____)
ご相談のデジタル技術を活用する 際のイメージはお持ちですか	①活用時のイメージを持っている ②活用時のイメージまでは持っていない
社内または社外にデジタル技術の 活用や相談できる人材・組織はあ りますか	①ある → a. 社内にデジタル技術を活用できる人材がいる → b. 外部に相談できる人材や会社等がある → c. その他 (ご記入ください: _____) ②ない
■ 連絡先 (後日、専門家よりご連絡をさせていただきます)	
①会社名等	
②部署名等	
③お名前	
④メールアドレス	
⑤住所	
⑥電話番号	

送付先

公益財団法人長野県産業振興機構 ITバレー推進部

■ メール: dx@nice-o.or.jp ■ ファックス: 026-226-8838